



年頭に当たって



高山村長
後藤 幸三

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。村民皆様には令和2年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年とは特に公私にわたり、一方ならぬお世話を頂き心から感謝を申し上げますと共に、本年も引き続き宜しくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、地球温暖化の影響なのか、各地域で大災害を引き起こしております。特に台風15号、19号では、想像を絶する豪雨による甚大な被害をもたらしました。本村では、幸いにも人的な被害は無かったものの、降り始めからの雨量は264ミリとなり、河川や道路、田畑に被害が発生し住民生活に影響を及ぼしました。現在、本急復旧工事を施工すると共に、早急な本復旧に向けて取り組んでいるところでございます。どうぞ、ご理解を賜りたいと存じます。

また、この台風19号では、本村にとって初めての避難勧告の発令となり、危機意識を持った多くの村民が避難することとなりましたが、一方で避難を呼びかけても応じない例もあり、課題が残る結果となりました。自助、共助、公助が重要であることから防災意識、防災力の向上に繋がる施策の強化に努めてまいりたいと考えております。また名久田川支流についても解析シミュレーションを行い、ハザードマップに反映できるよう関係機関へ要望してまいります。

テレビの受信対策については、昨年に用地交渉が完了し、本年には2億900万円の事業によりいよいよ無線共聴施設工事が実施され、完成予定となっております。この施設工事により難視聴区域を含めた村内全域での視聴が可能となります。

次に、都市計画事業において「村の中心地づくり」として開発を進めておりますが、平成26年には道の駅「中山盆地」がオープンし、平成30年には緑地広場、児童公園の「高山ふれあいパーク」が整備され、来場者が32万4000人となり、売り上げと共に増加傾向となっております。中心地の新たな拠点施設として、防災施設を備えた「観光交流館(仮称)」が整備され、令和2年度の完成を予定しているところであります。これを核とした村内外の人々による交流、関係人口の更なる増加を図り、村の経済・産業の活性化と住民福祉の増進を図るため全力で取り組んでまいります。

また、たかやま高原牧場の利活用については、現在70頭ほどの子取りの和牛が飼育されておりますが、新たな牧場の活用を考える時期にきていると考えております。また牧場のみならず、その周辺の景観を観光資源として見直していきたい

と考えております。

次に英語教育の強化推進策ですが、私は村長就任当初から英語教育の推進に力を入れてまいりました。資源の少ない日本では特に教育は大事なことから、平成14年度から実施されている中学生海外派遣事業は、先代からの意思を引き継いで現在も継続しております。本年8月で20回目となり、延べ832人の生徒が参加されました。平成27年には派遣先のトーマス・ハツサール校と姉妹校となり、ホームステイプログラムを実施しております。

また英語教育支援事業として英語検定料・漢字検定料の全額補助をはじめ、小学校5・6年生を対象に英語授業の実施、小学校マイタウンティーチャートの配置、土曜英語クラブの開催、中学校1・2年生を対象にした英語塾の開催、小・中学生の英検チャレンジ塾など、英語教育に対する支援に取り組んでおります。ここ数年では、中学校3年生が高校卒業レベルの英検準2級に合格するなど、確実に成果が出てきております。

最後に財政状況ですが、高山村の財政力指数は0.36と低い水準となっております。7割近くを国や県の交付金等に依存して財政運営を行っているところでございます。そんな中においても、財政調整基金15億円、また他の基金を含めた総額は47億3500万円となっております。基金残高は、平成28年には全国で上位30団体に含まれておりました。しかしながら限りある財源ですので、住民福祉の増進を最優先とした、身の丈にあった政策を実現するため、今後とも精進してまいります。

結びに村民皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。令和2年新年のご挨拶といたします。



年頭にあたって



高山村議会議長
林 昌枝

明けましておめでとございませす。

村民皆様には、令和の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は元号が平成から令和に変わった記念すべき年で、高山村でも村制施行130周年を迎えた年でありました。

一方で、100年に1度の戦後最大となる豪雨は、日本列島各地に大災害をもたらしました。群馬県では270億円の追加予算を組み対応をしています。早急の復興をお祈り申し上げます。

さて、私も議会も地方統一選を

終え新体制となり8カ月が経過しました。私が経験した議会活動4期16年間は、議員間や執行部との話し合いを行う全員協議会は定例会に合わせた日程で年に4回でしたが、昨年6月の定例会以後月に1〜2回のペースで開催しています。議員同士の意見交換や執行部の考えを質す機会も十分に確保され、お互いをより深く理解出来るようになりました。

令和元年度最大の事業は、村の中心地づくりの一環である観光交流館(仮称)の建設関係です。令和3年3月末完成予定で総額5億5500万円余りが投じられます。議員からも幾多の賛否を問う声がありました。そこで議会から村長に対し、令和元年9月20日付で「観光交流館の運営に関する説明を求めめる要望書」を提出し説明を求め、10月11日に詳細な説明を受けました。説明の中で、村の資源を活用し、あらゆる循環を生み出すことで、中心地から村全体へと効果が波及し、スモールビジネスが生まれ、「一人ひとり」が次世代を想い、100年先も住みたい「持続可能な村」になる。そのために必要な機能として、村内

外の情報交換や交流体験の場、村の資源を活かし発信、流通させる開発工房、高山村での暮らしの相談所等々が必要であるとのことでした。補助金を受けるにあたり、観光交流館では利益を目的としてはならないという国の方針であるため、観光交流館を利用して来村者を増やし、道の駅中山盆地の売り上げを、現在の3億円から5億円を目指すとのことでした。

11月の臨時議会において、国の補助や村の予算が決定していることを考慮し、3億8500万円余りの観光交流館新築工事契約を全議員賛成で可決いたしました。完成後は、執行部、議会議員はもとより、一番頼りになる村民一人ひとりの力で村を盛り上げ「小さくても輝ける村づくり」をし、後世に伝えて高山村を大事にしていきたいです。最後にになりましたが、本年が村民皆様にとってより良い年となりますよう、また、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、議会報告を兼ね年頭のごあいさつといたします。



年頭にあたって



高山村教育委員会 教育長
山口 廣

新年あけましておめでとござい
ます。

村民皆様には、ご家族お揃いで令
和2年の新春を健やかなうちに迎え
られたことと心よりお慶び申し上げ
ます。

旧年中はひとかたならぬご指導と
ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございます
でした。おかげさまで学校教育、
社会教育、芸術文化・スポーツの振
興等本村の教育行政を順調に進め
ることができました。本年も変わら
ぬご支援とご協力をどうぞよろしく
お願いいたします。

昨年、9月に開催された第58回
吾妻郡民スポーツ大会では、各種目

とも素晴らしい成績を上げ、大変な
盛り上がりでした。優勝が3種目、
準優勝が5種目、第3位が5種目と、
ここ数年では最も良い成績となりま
した。スポーツの振興を推進してい
る教育委員会としても大変うれし
く思っています。今後も支援と応援
をしていきたいと思えます。

高山村は以前から英語教育に力
を入れております。中学校海外派
遣事業は「次代を担う高山村の中
学生を海外に派遣し、外国の生活
や文化を見聞きしながら、語学力の
向上と国際性豊かな人間の育成を図
る」を目的に、平成12年から始まり、
昨年8月の実施で20年目となりま
した。希望者全員が参加できること
もあり、参加者の総人数は、832
人となりました。毎年、成人式で海
外派遣事業の参加者にアンケートを
しており、多くの新成人から「今の
生活に大変役に立っている。また、今
後の社会生活に役立つと思う。」とい
う回答をもらっていて、目的の達成
に近づいていると考えています。

小学校5・6年は、本年4月より
英語が教科となり、教科書を使った
授業を行うこととなります。

本村では、中学校の2人の英語教

員が小学校で英語の授業をしており、
英語教育の充実を図っています。

さらに、昨年4月から、英語検
定料の補助対象を小学1年生から
中学3年生までと広げました。その
結果、準2級の合格者がするなど期
待している成果を残してきています。

昨年11月の村政施行130周年
記念高山村文化祭では、日ごろの文
化活動の成果を展示及び発表してい
ただきお礼申し上げます。展示作品
などを見ますと、自主的に活動し、
生涯学習を楽しんでいることが感じ
られるだけでなく、素晴らしい作品
や発表に感動した方も多かったと思
います。本年の文化祭におむけ、一層
充実した活動ができるよう今後も応
援していきたいと思えます。

本年も皆様のニーズと期待に応え
られるよう各種団体などを支援し
ながら、学校教育、社会教育、芸
術文化、スポーツの振興等、生涯学
習の推進に努めていく所存ですので、
ご理解とご協力をお願いいたします。
結びに本年が村民皆様にとって幸
せに満ち充実した年となりますよ
うご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と
いたします。